

社 会

I 次の文を読み、問いに答えなさい。

日本の歴史に登場する市場として、『魏志』倭人伝にでてくる①邪馬台国^{いち}での市が、まずあげられます。ここではさまざまな品物が交換^{こうかん}されて、市を監督する役人もいたと考えられています。また、『日本書紀』には、奈良時代以前の地方の市のように書かれていて、主要な交通路にできたこれらの市は都^{みやこ}と深い関係があったようです。

奈良時代になると、②平城京^{ひがしのいち にしのいち}の中に東市と西市の2つの市がおかれました。市には水路が通っていて、商品の運送に船が使われていたとみられています。市は毎日正午から開かれて、日の入りとともに終わりました。市では、国家が税としてひとびとから集めた布などを、必要なものに交換したり、都で働く役人が給料として受けとった品物を、生活に必要なものに交換したりしました。そのため、市は、国家にとってもひとびとにとっても、本当に必要なものを手に入れるための大切な場所でした。

また、平安京の中の東市と西市ではあつかう品物がちがっていて、東市では、帯や布・麦などが、西市では土器や牛・絹などが売られていました。やがて、③律令社会^{りつれい}がくずれてくると、市は有力な寺や神社、貴族によって保護^{ほご}されるようになり、平安時代後期になると、個人が経営する店を中心とする商^{あきな}いがさかんになりました。

鎌倉時代には、月に④回の定期市が開かれました。「⑤一遍上人^{いっぺんしょうにん えでん}絵伝」では、⑥備前国^{びぜん}の市のように知ることができます。ここでは、備前の壺^{つぼ}や魚、鳥、米、履物^{はきもの}などの日用品があつかわれ、⑦枺^{ます}を使って米をはかる男や、布の品定め^{しなさだ}をする女などの姿が生き生きとえがかれています。布売りの後ろには、売り上げの銭を手にした女もいます。この当時の市では、⑧中国から輸入された銭が使われていました。鎌倉時代中期に書かれた『東関紀行^{とうかんきこう}』でも、東海道の萱津^{かやつ}というまちで、市がひらかれる日のにぎやかさが「そこらの人集まりて、里も響くばかりに罵^{ののし}りあへり…」と表現されています。また、農村や漁村などで商品を仕入れ、移動しながら商売をおこなう行商人^{ぎょうしょうにん}は、市と周辺の村をむすぶ上で重要な役割をはたしました。

⑨室町時代になると、市は増え、毎日開かれている店も登場し、市場町^{いちばまち}ができました。それまでは必要なものを手に入れるためには、定期市か、行商人が来るのを待つしかありませんでした。そして、この市場町を目的として人が集まり、⑩商品を運ぶための船が行き来するようになり、港町が発展していきました。

江戸時代には、決まった商品をあつかう専門の市場ができました。⑪大坂の堂島^{どうじま}には米市場があり、江戸には葉野菜を中心にあつかう神田市場がありました。神田市場は、江戸時代初期から、1928（昭和3）年に秋葉原の中央卸売市場に移るまで、300年以上もの間、江戸を代表する市場でした。

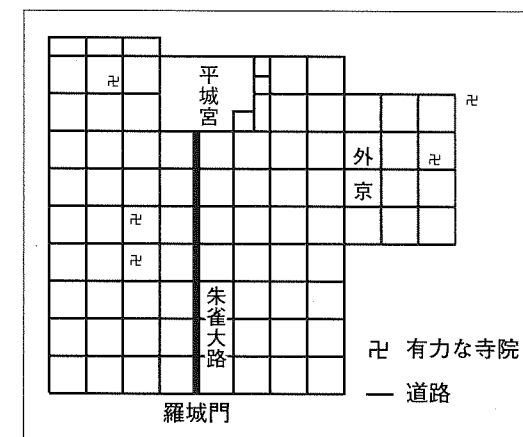
明治時代以降、商品の流通にかかわる⑫郵便制度は1871（明治4）年に整えられ、1872（明治5）年に新橋と横浜の間に鉄道がしかれるなどして、たくさんの取引や⑬輸送^{しゆそう}ができるようになりました。

問1 下線部①について。邪馬台国の卑弥呼が、魏^きに使者を送っていた時代の日本について述べた説明文として正しいものを、次の（ア）～（エ）から一つ選び、記号で答えなさい。

- （ア）豪族の間に仏教が広まり、古墳にかわって寺院が建立^{こんりゅう}されるようになった。
- （イ）土器はつくられなかったが、石を打ちくだいてつくった打製石器^{だせいせっき}がつかわれた。
- （ウ）朝鮮半島から伝わった稲作が本格化し、田下駄^{たげだ}や石包丁^{いしばうちょう}などがつかわれた。
- （エ）ナウマンゾウやマンモスなどの大型動物が、ひとびとの重要な栄養源となった。

問2 下線部②について。下の図は平城京の見取り図です。平城京について述べた説明文として誤^{まちが}っているものを、次の（ア）～（エ）から一つ選び、記号で答えなさい。

- （ア）中央の朱雀大路^{すざくおおじ}を境にして、西側を左京という。
- （イ）平城京は、唐^{とう}の都である長安^{みやこ ちょうあん}にならってつくられた。
- （ウ）平城京の東側にある外京には、興福寺などがおかれた。
- （エ）平城京には貴族だけでなく、庶民^{しよみん}も住んでいた。



問3 下線部③について。次のa～cを、古いものから年代順に正しく配列したとき、正しいものはどれですか。次の（ア）～（カ）から一つ選び、記号で答えなさい。

- a 白河上皇による院政がはじまった。
- b 藤原道長が、天皇の摂政をつとめた。
- c 平清盛が、太政大臣になった。

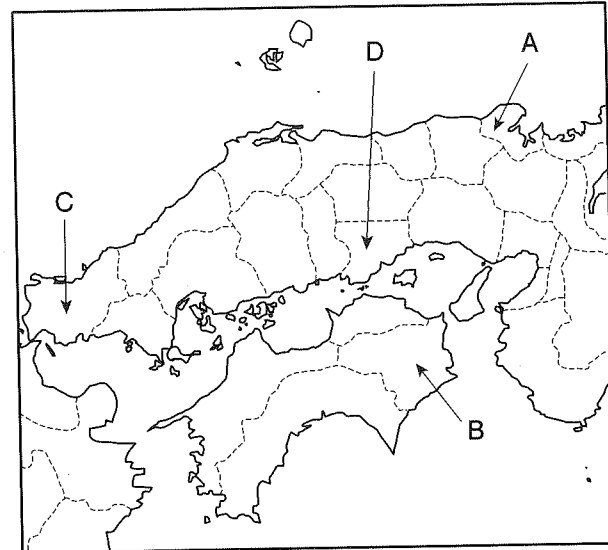
- （ア） a → b → c （イ） a → c → b
- （ウ） b → a → c （エ） b → c → a
- （オ） c → a → b （カ） c → b → a

問4 空欄④にあてはまる数字を、次の(ア)～(エ)から一つ選び、記号で答えなさい。

- (ア) 1 (イ) 3 (ウ) 7 (エ) 10

問5 下線部⑤について。鎌倉時代に一遍がはじめて、ひとびとに広めた仏教の宗派は何ですか。漢字で答えなさい。

問6 下線部⑥について。備前国の位置を、右の地図A～Dから一つ選び、記号で答えなさい。



問7 下線部⑦について。枅ますは、時代や地域によってさまざまな大きさのものがありました。安土・桃山時代になると、豊臣秀吉は検地をおこなう時に全国統一の京枅きょうますを使用しました。この人物に関するできごととして正しいものを、次の(ア)～(エ)から一つ選び、記号で答えなさい。

- (ア) 御家人たちに対して武家諸法度を出して、参勤交代の制度を定めた。
 (イ) あたらしい武器を使う元軍と戦い苦戦したが、なんとか元軍の侵略しんりやくをふせいだ。
 (ウ) 荘園整理令を出し、貴族や寺院が不正に多くの荘園を持つことを禁止した。
 (エ) 朝鮮半島へ2度出兵したが、朝鮮を支配下におさめることができなかった。

問8 下線部⑧について。歴史上、中国から輸入された銭を、次の(ア)～(エ)から一つ選び、記号で答えなさい。

- (ア) 富本銭 (イ) 寛永通宝 (ウ) 洪武通宝 (エ) 和同開珎

問9 下線部⑨について。室町時代のできごとについて述べた説明文として正しいものを、次の(ア)～(エ)から一つ選び、記号で答えなさい。

- (ア) 中国の鑑真は、日本の求めに応じて、盲目もうもくになりながらも来日し、唐招提寺を建立した。
 (イ) 蝦夷地に住むアイヌの人たちが、シャクシャインを中心にして反乱をおこした。
 (ウ) 村の自治をおこなうようになった農民は、団結して土一揆をおこすこともあった。
 (エ) 永仁の徳政令によって、御家人が売った領地が取り戻され、借金も帳消しになった。

問10 下線部⑩について。

(1) 水上交通が発達すると、商業が全国的にさかんになって各地に特産品が生まれました。特産品とその産地の組合せとして誤っているものを、次の(ア)～(エ)から一つ選び、記号で答えなさい。

- (ア) 紙 — 越前 (イ) 塩 — 瀬戸内
 (ウ) 昆布 — 野田 (エ) 絹織物 — 京都

(2) 港町について述べた説明文として誤っているものを、次の(ア)～(エ)から一つ選び、記号で答えなさい。

- (ア) 博多は、外国からの使者を迎える施設があり、外交・貿易の窓口としてさかえた。
 (イ) 尾道は、現在では、本州四国連絡道路により愛媛県今治市と結ばれている。
 (ウ) 敦賀は、江戸時代には、東北地方と大坂(阪)を結ぶ航路の中継地点となった。
 (エ) 堺は、平清盛によって大輪田泊がととのえられ、日宋貿易がおこなわれた。

問11 下線部⑪について。堂島の米市場は、江戸時代に「米将軍」とよばれた人物が保護した市場です。この人物がおこなった政治について述べた説明文として正しいものを、次の(ア)～(エ)から一つ選び、記号で答えなさい。

- (ア) 仏教勢力と対立して延暦寺を焼きうちし、また一向宗とも戦争をおこなった。
 (イ) 江戸へ出かせぎに来ている農民たちを、農村へ帰るように指導した。
 (ウ) 大岡忠相らに公事方御定書おおおかただすけ くじ かた おさだめがきをつくらせ、裁判をおこなうときの基準とした。
 (エ) 中国の皇帝に使いを送り、自らを「日本国王」と名乗って、日明貿易をおこなった。

問 12 下線部⑫について。郵便制度をととのえた人物を、次の(ア)～(エ)から一つ選び、記号で答えなさい。

- (ア) 福沢諭吉 (イ) 内村鑑三 (ウ) 前島密 (エ) 寺内正毅

問 13 下線部⑬について。日本の輸送について述べた説明文として正しいものを、次の(ア)～(エ)から一つ選び、記号で答えなさい。

- (ア) 高度経済成長期の 1964 年に、東京と博多が新幹線によって結ばれた。
 (イ) 1987 年に日本国有鉄道が民営化され、J R としていくつかの鉄道会社に分割された。
 (ウ) 1988 年にトンネルと橋が同時に完成し、北海道と本州が結ばれた。
 (エ) 2000 年以降、鉄道による貨物の輸送量が、自動車による貨物の輸送量を上まわった。

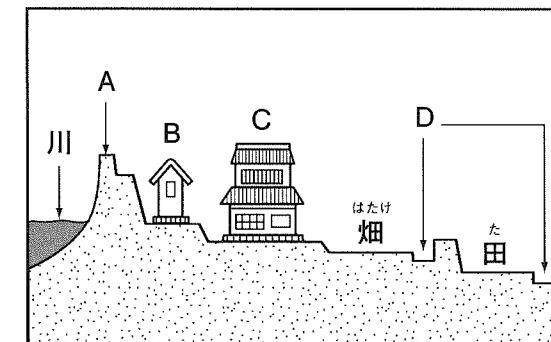
Ⅱ 中部地方の県について述べた、い・ろ・はの文を読み、問いに答えなさい。

い この県の北部は、槍ヶ岳や乗鞍岳など標高の高い山々がみられる飛騨山脈と、両白山地にはさまれた高地になっている。中央部は盆地であり、①木曽川・揖斐川などの大きな河川の下流域となっている南部の平野では、②輪中が発達してきた。

問 1 下線部①について。木曽川の水は水力発電に利用されています。水力発電について述べた説明文として誤っているものを、次の(ア)～(エ)から一つ選び、記号で答えなさい。

- (ア) 現在、水力発電による電力量は日本の総発電量のおよそ 1 割を占める。
 (イ) 水力発電は発電する時に二酸化炭素をほとんど出さないで、環境に対する負担が少ない。
 (ウ) 1960 年代には、日本での水力発電による電力量を、風力発電による電力量が上まわった。
 (エ) 日本最初の水力発電所は、琵琶湖疎水を利用してつくられた。

問 2 下線部②について。次の図は輪中の発達した地域を横からみたものです。図について述べた説明文として誤っているものを、次の(ア)～(エ)から一つ選び、記号で答えなさい。



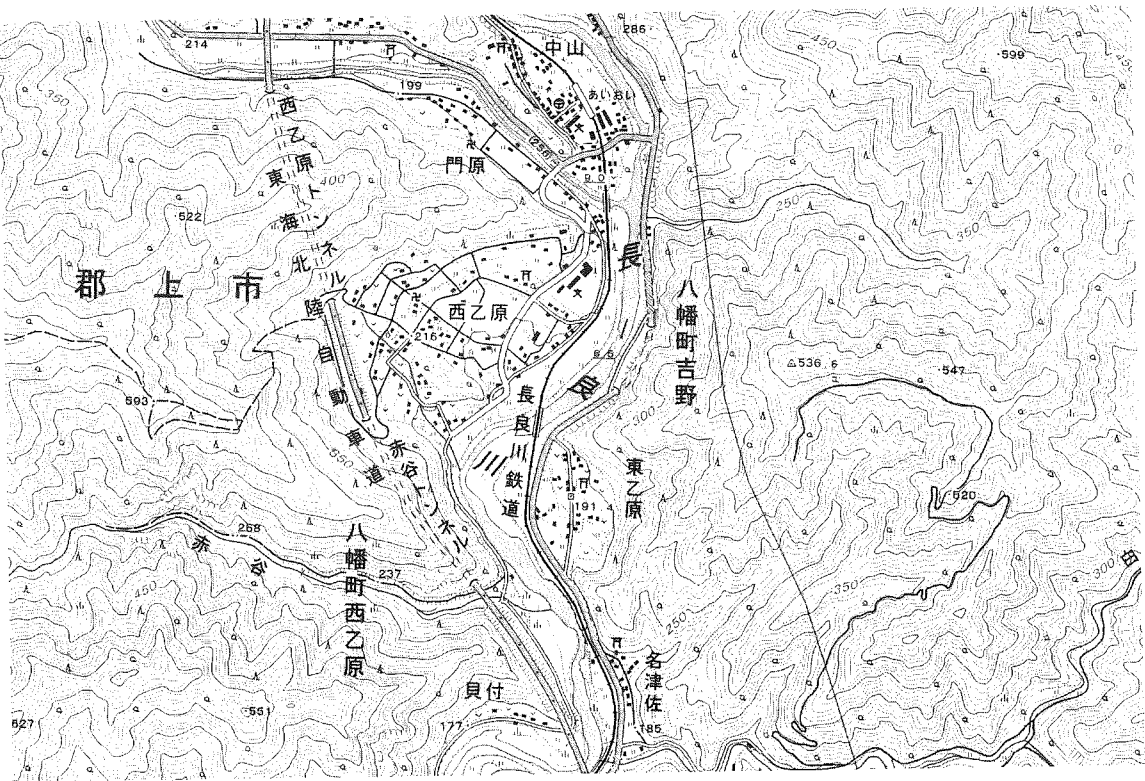
- (ア) A は、洪水から住居や耕作地を守るためにつくられている。
 (イ) B は、食料や生活用品の保管、非常時の住居として利用される。
 (ウ) C は、日常の住居として利用されるものである。
 (エ) D は、氾濫した川の水を排水するためにのみ、つくられている。

問 3 いの県の北東部に位置する高山市は、日本で最も面積の大きい市です。高山市の面積にもっとも近い大きさの都県を、次の(ア)～(エ)から一つ選び、記号で答えなさい。

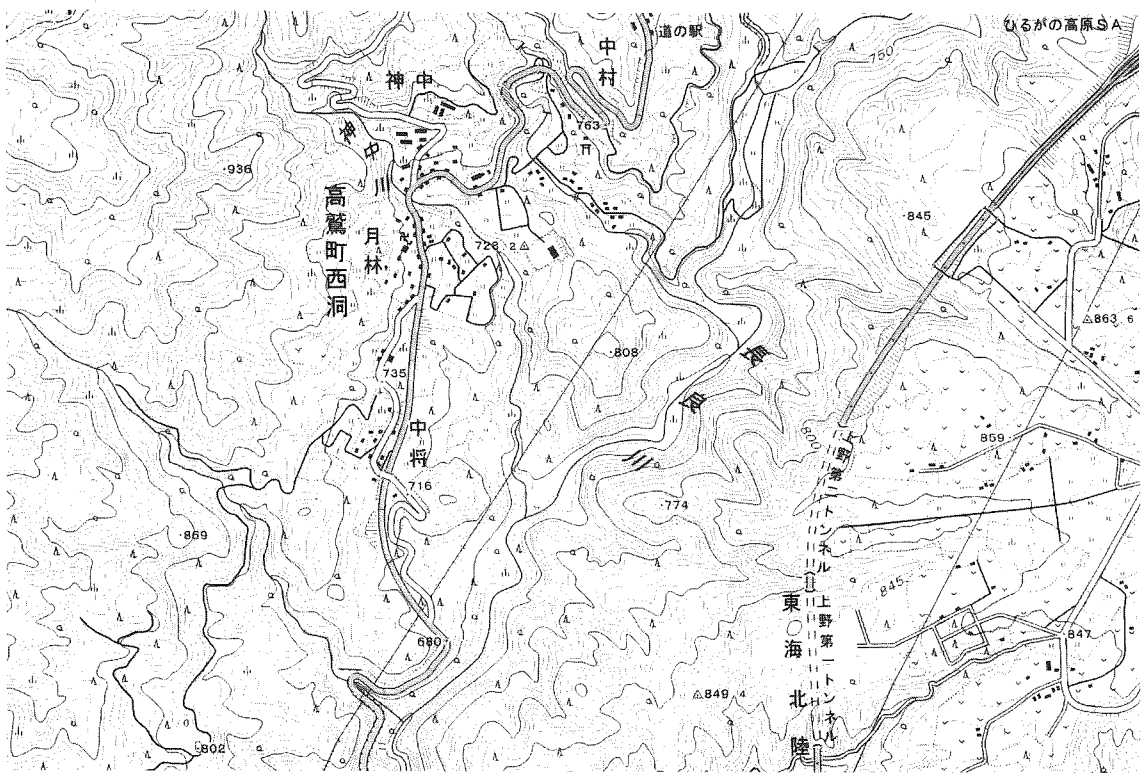
- (ア) 香川県 (イ) 東京都 (ウ) 宮崎県 (エ) 山形県

問4 次の(ア)・(イ)・(ウ)は、いの県^{なごら}の長良川^{らん}流域の地形図です。これらを河川の上流・中流・下流の順に並べるとどのようなになりますか。解答欄の指示にしたがって記号で答えなさい。

(ア)



(ウ)



(国土地理院発行 25000分の1地形図をもとに作成)

問5 古くから多くの職人たちが活躍し、日本刀やナイフ、ハサミなどの刃物^{はもの}の産地として全国的に知られる、いの県にある市を、解答欄にしたがって漢字で答えなさい。

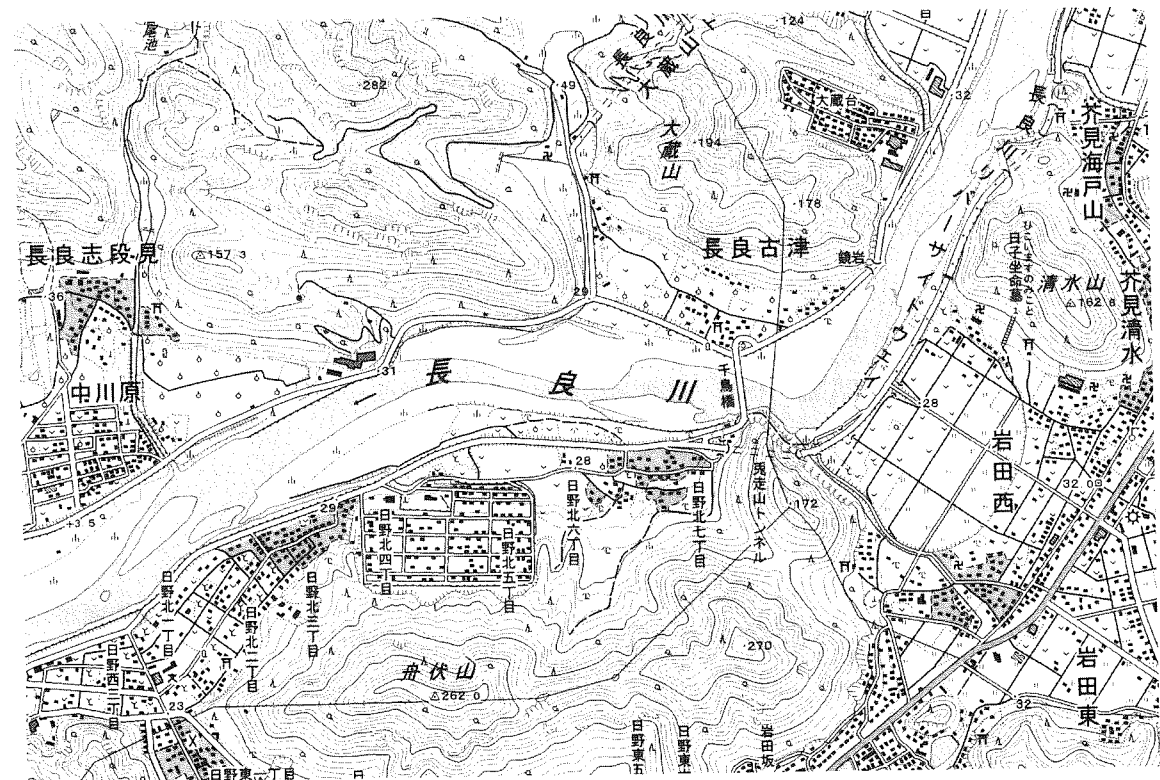
ろ

海に面したこの県では、③東海道に沿って多くの町が発展してきた。温暖な気候や日当たりのよい地形を利用した④農業もさかんである。西部では楽器や輸送機械などの出荷額が大きい。また、東部の⑤駿河湾沿岸には、全国有数の漁獲量^{ぎょかく}を誇る漁港がある。

問6 下線部③について。東京駅発の下りの東海道新幹線が通過する順に、次の(ア)～(ウ)の駅を並べかえ、解答欄^{らん}にしたがって記号で答えなさい。

(ア) 熱海^{あたみ} (イ) 浜松 (ウ) 三島

(イ)



問7 下線部④について。次の(a)～(d)の表は、ろ県で生産がさかんな農作物の生産上位県をそれぞれあらわしたものです。いちごと茶の生産上位県をあらわした表の<組合せ>として正しいものを、あとの(ア)～(カ)から一つ選び、記号で答えなさい。

(a)

県	単位 (t)
栃 木	30,000
福 岡	18,800
熊 本	13,700
ろ	12,600
長 崎	11,900

(b)

県	単位 (t)
和歌山	173,800
愛 媛	147,300
ろ	115,500
熊 本	86,200
長 崎	61,600

(c)

県	単位 (t)
ろ	40,100
鹿児島	26,000
三 重	7,490
宮 崎	3,850
京 都	2,770

(d)

県	単位 (t)
愛 媛	9,600
福 岡	6,920
和歌山	3,950
神奈川	2,090
ろ	2,030

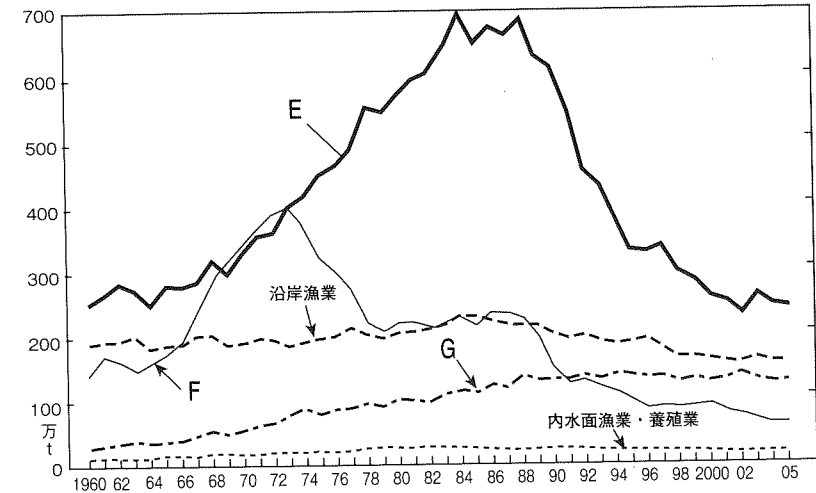
(『2010 データで見る県勢』より作成)

<組合せ>

- (ア) (a) と (b) (イ) (a) と (c) (ウ) (a) と (d)
- (エ) (b) と (c) (オ) (b) と (d) (カ) (c) と (d)

問8 下線部⑤について。

- (1) 駿河湾沿岸の焼津港では、まぐろやかつおが多く水揚げされます。日本の漁業種類別生産量の推移をあらわした次のグラフのうち、まぐろ漁やかつお漁を中心とする漁業をあらわしたものを、E・F・Gから一つ選び、記号で答えなさい。



(『数字でみる 日本の100年』より作成)

- (2) 駿河湾沿岸の蒲原ではアルミニウム工業がさかんにおこなわれてきました。アルミニウム工業について述べた説明文として誤っているものを、次の(ア)～(エ)から一つ選び、記号で答えなさい。

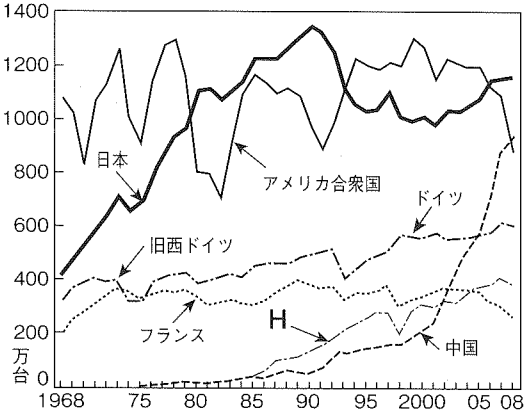
- (ア) 1973年の石油危機以降、日本でのアルミニウムの生産量は減少している。
- (イ) 原料のボーキサイトは、日本ではほぼ100%自給できる。
- (ウ) ボーキサイトからアルミニウムがつくられる時には、大量の電力が使われる。
- (エ) 現在、日本は世界最大のアルミニウム輸入国である。

は

この県は、かつて尾張・三河という呼び名で知られ、中部地方の中心として、現在では大都市圏を形成している。大消費地が近いため農業もさかんで、東部の地域では用水路がつくられ、農業用水の確保がおこなわれてきた。工業では⑥自動車を中心に、日本最大の生産額をあげている。

- 問9 下線部⑥について。下のグラフと表をみて、Hにあてはまる国として正しいものを、次の(ア)～(エ)から一つ選び、記号で答えなさい。

[主要国の自動車生産高推移]



(2010/11年版『日本国勢図会』より作成)

[主要国の自動車の輸出]

	1990年	2000年	2007年	2008年
日本	5,831	4,455	6,550	6,727
ドイツ	2,766	3,723	4,664	4,501
フランス	2,096	3,619	4,697	4,322
H	347	1,676	2,847	2,684
スペイン	1,317	2,504	2,389	2,181
アメリカ合衆国	953	1,477	2,396	1,966

(単位 千台 2010/11年版『日本国勢図会』より作成)

- (ア) インド (イ) 韓国 (ウ) サウジアラビア (エ) シンガポール

問10 次の表は、い・ろ・は3県の統計表です。それぞれの県と、表中I・J・Kの＜組合せ＞として正しいものを、下の(ア)～(カ)から一つ選び、記号で答えなさい。

	農業総産出額 (億円)	工業製品出荷額 (億円)	*昼夜間人口比率 (%)
I	1,184	58,790	95.9
J	2,308	194,100	99.9
K	3,154	474,830	101.7

(2010年版『統計要覧』より作成)

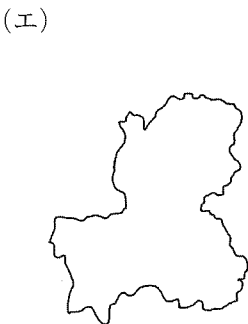
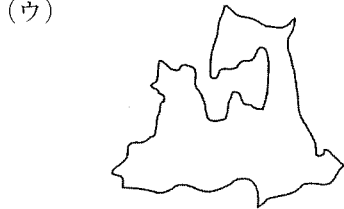
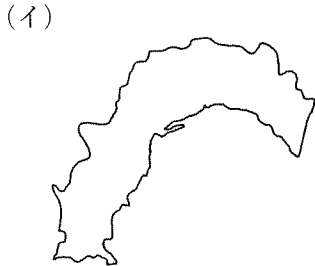
* 昼夜間人口比率とは、夜間の人口に対して昼間の人口が占める割合です。夜間人口は、その地域に住んでいる人の数であり、昼間人口には通勤・通学でその地域に出入りする人の数が含まれています。

＜組合せ＞

- (ア) I-い J-ろ K-は
- (イ) I-い J-は K-ろ
- (ウ) I-ろ J-い K-は
- (エ) I-は J-い K-ろ
- (オ) I-ろ J-は K-い
- (カ) I-は J-ろ K-い

問11 い・ろ・はの県の形として正しいものを、次の(ア)～(カ)からそれぞれ一つずつ選び、記号で答えなさい。

* 各図の縮尺は異なり、方位は上が北とは限りません。



Ⅲ 次の文を読み、問いに答えなさい。

イギリスで18世紀から19世紀にかけてさかんになった政治上の考え方に、「功利主義」というものがあります。この考え方に立てば、人間にとって幸福とは快いこと、快楽を感じることであり、苦痛を受けることや、快楽がないことが不幸だ、となります。そして、①社会が政策を選ぶときには、それによって社会全体が得る快楽と、生じる苦痛を比較して、できるだけ快楽が大きいほうがよい、ということを主張しました。これをひとことで言うと、「最大多数の あ」とありますが、そのような考え方をよしとすることはできるでしょうか。この考え方では、少数の苦しみ人がいても、より多くの人が快楽を得るならば、それは正しいことだ、ということになります。極端な例としては、【 A 】ということになってしまいます。

しかし、これに対して、どんな人にも、②誰も奪うことのできない、人としての権利がある、という考え方に立てばどうでしょうか。たとえ、③多数の人にとってよいと考えられることであっても、少数の人が大切にしているものを否定してはならない、という意見もじゅうぶんに成り立つように感じられます。

では、人の集団がものごとを決めるとき、意見が分かれていることを④多数決で決めるというのは、つねに正しいのでしょうか。たとえば、学校の教室の掃除当番をいつも決まった人だけにやらせる、などということを多数決で決めてもよいのでしょうか。⑤どんなことなら多数決で決めてもよくて、どんなことは多数決をとってはいけないのか、みなさんは意識したことはありますか。

ところで、民主主義とは、⑥デモクラシーという言葉の訳ですが、この言葉の源をたどてみると、「多数者が支配する」「民衆が支配する」という意味です。これは⑦特定の少数の人が政治の力を独占している状態はよくない、という意味であって、けっして「多数派の意見がつねに正しい」とか「なんでも多数決で決めてよい」という意味ではありません。多数派による横暴は民主主義ではないのです。多数派が社会全体をとんでもない方向へ導いてしまうこともあるのは、歴史が教えるところです。

2010年6月に首相となった民主党の菅直人さんは、就任にあたっての記者会見で「幸福の追求は各自が自由におこなってもらえばよい。政治の役割というのは、 い の社会をつくることにある」と述べました。功利主義を意識しながらなされた発言とうけとめられました。

問1 下線部①について。以下のうち、最近の日本の政治の説明として正しいものを、次の(ア)～(エ)から一つ選び、記号で答えなさい。

- (ア) 重大な犯罪については、裁判官が有罪か無罪かを決めたのちに市民が裁判員として刑の重さを決める、という裁判員制度が始まった。
- (イ) 高校までを、授業料をとらない義務教育と定めて、18歳までの子どもがいる家庭に「子ども手当」を支給することにした。
- (ウ) 検察官が起訴しないと決めた事件について、それが適切であったかどうかを審議する「検察審査会」が廃止された。
- (エ) 省エネルギー性能にすぐれた製品への買い替えをうながす「家電エコポイント制度」や、「住宅エコポイント制度」がおこなわれることになった。

問2 下線部②について。このようなことを、日本の憲法は何といい表していますか。漢字5字で答えなさい。

問3 下線部③について。そのようなことの例としてもっともふさわしいと思えるものを、次の(ア)～(エ)から一つ選び、記号で答えなさい。

- (ア) 人口の少ない特定の地域にだけ、周辺の住民にとって危険な施設を集めてしまうのはよくない。
- (イ) 国に入る税の収入が少ないからといって、政府が借金を無制限に増やしてしまうのはよくない。
- (ウ) 法律のうえで男性が結婚できる年齢と女性が結婚できる年齢に差があるのはよくない。
- (エ) 同じ仕事に対する報酬が、働く人の性別や年齢によって差があるのはよくない。

問4 下線部④について。日本の政治のしくみや法律の決まりの中での多数決の説明として、正しいものを次の(ア)～(エ)から一つ選び、記号で答えなさい。

- (ア) 法律案や国の予算案は、つねに衆議院と参議院の両方で多数決によって決めなければならないので、両院の結論が食い違った場合にはその案は必ず廃案となる。
- (イ) 最高裁判所の裁判官については、参議院議員の選挙のときに同時に投票をおこない、やめさせるべきだとする票が投票全体の過半数にたった場合にはやめさせられる。
- (ウ) 国会で、特定の市町村・都道府県だけにあてはまる法律をつくるときには、その地方の住民の投票で多数の賛成を得なければならない。
- (エ) 国の中央省庁に勤める公務員については、地方議会の議員と同じように、リコールの制度によって多数決でやめさせることができる。

問5 下線部⑤について。今日の日本において、国会が法律として決めても憲法のうえで問題がないと思われるものを、次の(ア)～(エ)から一つ選び、記号で答えなさい。

- (ア) 犯罪の被疑者に対して、自白のために必要なばあいに拷問をおこなう。
- (イ) 有権者として選挙で投票できる年齢を引き下げる。
- (ウ) 国の宗教を定め、宗教上の式典をおこない国民の参加を義務づける。
- (エ) 国会議員経験者を親にもつ人が国会議員になることを禁ずる。

問6 下線部⑥について。大正時代に「デモクラシー」を「民本主義」と訳したのは誰ですか。漢字で答えなさい。

問7 下線部⑦について。このような考え方に立って、イギリスやアメリカ、フランスで、封建的な社会から近代社会への変革を求めておこったできごとをまとめて何と呼びますか。解答欄の指示にしたがって漢字2字で答えなさい。

問8 文中の空欄 と空欄 には、それぞれ、どのような語がふさわしいでしょうか。次の(ア)～(エ)の＜組合せ＞の中から一つ選び、記号で答えなさい。

＜組合せ＞

- (ア) あ：最大幸福 い：最小幸福
- (イ) あ：最小不幸 い：最小幸福
- (ウ) あ：最大幸福 い：最小不幸
- (エ) あ：最小不幸 い：最大幸福

問9 文中の空欄【 A 】にふさわしい文を、次の(ア)～(エ)から一つ選び、記号で答えなさい。

- (ア) ある行動を選ぶことが正しいかどうかは、それを選んだ人の考えにかかっているので、その人がよいと思ってしたことはつねに正しい。
- (イ) ある行動を選ぶことによって3人の人が犠牲になるとしても、それで1人が救われるとしたらそのような行動は正しい。
- (ウ) ある行動を選ぶことによって助かる人とそのために犠牲になる人がいたとしても、その人たちにとってどちらが本当によいことであるかは誰にもわからない。
- (エ) ある行動を選ぶことによって1人の人が犠牲になっても、そのおかげで3人が助かるならば、そのような行動は正しい。